PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

60-156236

(43)Date of publication of application: 16.08.1985

(51)Int.CI.

H02K 5/22

(21)Application number : 59-009259

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC WORKS LTD

(22)Date of filing:

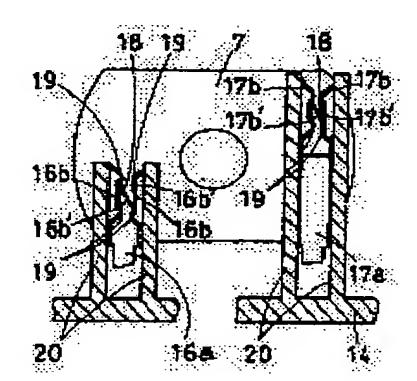
20.01.1984

(72)Inventor: HARAGUCHI HIDEAKI

(54) TERMINAL CONNECTING STRUCTURE OF MOTOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To stabilize the contact with a terminal of a motor by inclining the edge shaped terminal of the motor with respect to the terminal contacting surfaces of a pair of narrowing contact plates. CONSTITUTION: When a motor 7 is disposed at the prescribed position, a terminal 18 of the motor 7 is press-fitted to between the contact plates 16b and 17b of contacting fittings 16, 17 to obtain an electric conduction. Since the terminal 18 may be press-fitted in this manner, wirings are unnecessary in case of assembling thereby simplifying the assembling. Since the terminal 18 of the motor 7 is inclined and press-fitted to between the plates 16b and 17b, the deflecting margins of the plates 16b, 17b can be increased as compared with the conventional one to increase the contacting pressure, thereby preventing improper contact.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

四公開特許公報(A)

昭60-156236

@Int.Cl.4

識別記号

庁内整理番号

四公開 昭和60年(1985)8月16日

H 02 K 5/22

7052-5H

門真市大字門真1048番地

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

❷発明の名称

モータの端子接続構造

②特 顧 昭59-9259

②出 顧 昭59(1984)1月20日

⑫発 明 者

原. 口 秀昭

門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内

创出 願 人 松下電工株式会社

砂代 理 人 弁理士 宮井 暎夫

明 網 個

1. 発明の名称

モータの端子接続構造

2. 特許請求の新囲

(1) 端子接触面を互いに対面させて図量されて 類に接続される一対の弾性接触板と、前配端子接 触面に対して傾斜してモータケースに突散されて 的配一対の弾性接触板間に圧入される極刃状の端 子とを備えたモータの端子接続構造。

(2) 前記一対の弾性接触板の両端を支持部材で 支持した特許請求の範囲第(1)項記載のモータの端 子接続構造。

(3) 的記一対の弾性接触板の前記端子接触面の 両端に前記端子の位置決め用突部を設けた特許額 求の範囲銀(1)項記載のモータの端子接続構造。

3. 発明の牂細な説明

〔技術分野〕

この発明は電気かみそり等のモータの増子接続 構造に関するものである。

〔背景技術〕

等级 医原体 医红色病

従来、電気かみそり等にかいて、第1凶のように、モータ30の極刃状の期子31をそれぞれ対面する一対の接触板82で挟んで電源接続を行なっている。しかし、端子81が接触板82に対して平行となってかり、そのため接触板32が薄いと端子との接触圧が出ず、接触不良(導通不良)が生じることがあった。接触板32を厚くすると接触圧は得られるが、それだけ材料を余分に必要とし、コスト高となる。

〔発明の目的〕

【類明の開示】

との発明のモータの始子接続構造は、モータの を対伏の雌子を一対の挟圧用の反触板の始子接触 面に対して傾斜させたものである。

実 権 例

との発明を電気かみそりに適用した一実施例を 第2図ないし第5図に示す。図にかいて、1.2

各モータ被触金具16,17は、運館片 16 m 。 17 m の隣側に略台形に折曲げた一対の帯状の接触板 16 b ・ 17 b を対面させて形成したものであり、その間にモータ7の端子18を圧入するようにしてある。接触板 16 b ・ 17 b の端子接触面 16 b ・ 17 b に対面し、その両輪に端子19の保合用突部19を形成してある。接触金具16・17は、

連結片 16m ・ 17m の部分で基合 1 4 に固定し、被触板 16b ・ 17b をハッシング 1 に突殴された対面する 7 突 壁 2 0 間に挿入させる。接触板 16b ・ 17b は間端が文持突壁 2 0 で文詞され、西端文持架状に文持される。モータ 7 の端子 1 8 は後 7 伏のものであって、接触板 16b ・ 17b に対して傾斜させてある。

2) (1)

組立てに映し、モータ7を所定位置に配置すると、モータ7の端子18が各接触金具16・17の投放伝16b・17b 間に圧入され、電気的を導通が得られる。このように、端子18を圧入するだけで良いので、組立てに懸して結婚が不要であり組立てが簡単である。モータ7の端子18は何斜させて接触板16b・17b 間に圧入するように接触をは16b・17b のたわみ代が大きくとれて接触にがある。接触である。接触板16b・17b は導くする必要がないので、材料の増加の問題がない。また、接触板16b・17b に散けた2倍

所の突部19により、モータ7の出子18の位置 決めが確実になり、さらに保持力も高くなり、級 動等で外れることが防止できる。また、接触板16b。 17b は両端を支持突度20で支持しているため、 このことからも接触圧を高くでき、より一層確実 に接触不良が防止できる。

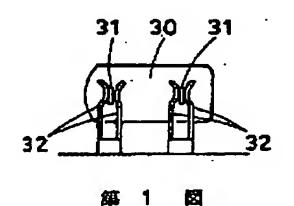
(発明の効果)

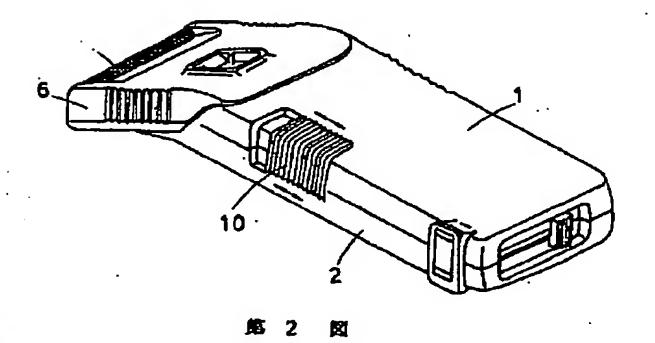
この発明のモータの端子接続排造は、モータの 端子の接触が安定し、しかも材料の増加を伴うこ とがないという効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は従来例の背面図、第2図はこの船明の一実施例を適用した電気かみそりの斜視図、第3 図はその上下逆にして示す分解斜視図、第4図は同じくそのモータ端子後続郎の分解状態の節面図、 第5図は同じくその組立状態の節面図である。

1 , 2 ··· ハウジング、7 ·· モータ、1 4 ·· 基台、1 6 · 1 7 ·· 接触板、18 ·· 端子、1 9 ·· 突部、2 0 ·· 支持突性(支持部は)
代 湖 人 売到十 第 典 監 上下空打





and the control of the

